



平成 28 年度第 2 回企画展

## 江戸のおもちゃ絵

7月12日(火) - 9月11日(日)

Part 1 / 7月12日(火) - 8月14日(日)

Part 2 / 8月16日(火) - 9月11日(日)

主催：静岡市東海道広重美術館

(指定管理者 特定非営利活動法人ヘキサプロジェクト)

## 企画概要

浮世絵版画には鑑賞するだけでなく、「おもちゃ絵」と呼ばれる実際に遊び道具として楽しまれた浮世絵(木版紙製玩具)もつくられました。その種類は、双六、もの尽くし絵、着せ替え絵、組上絵、判じ絵など多岐にわたり、子どもから大人まで幅広い層に楽しまれ、子どもにとっては、遊びながら学べる教材の役割も果たしました。

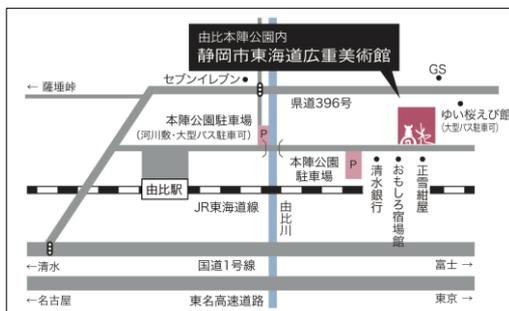
本展では、切ったり、組み合わせたり、考えたりすることを楽しんだ遊べる浮世絵「おもちゃ絵」と、おもわず笑いがこぼれるような、風景画と大きく趣の異なる歌川広重のユーモアあふれる戯画や戯画風に描かれた東海道の浮世絵を展示し、江戸の遊びの世界をご案内します。

開館時間：午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)

入館料：一般510円(410円) / 大学生・高校生300円(240円) / 中学生・小学生120円(100円)

※静岡市在住または通学している中学生以下及び、静岡市在住の70以上の方は無料 ※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料 ※( )は20名以上の団体料金



交通案内

## 電車をご利用の場合

JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分

## お車をご利用の場合

美術館無料駐車場21台(由比本陣公園駐車場)

## ■大阪・名古屋方面から

東名高速【清水I.C.】から国道1号經由約20分

## ■東京・横浜方面から

東名高速【富士I.C.】から国道1号經由約25分

本展覧会及びプレスリリースに関するお問い合わせ

Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp

静岡市東海道広重美術館 〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比297-1

[URL] www.tokaido-hiroshige.jp [facebook] www.facebook.com/tokaido.hiroshige

## 展覧会のみどころ

### ① 浮世絵であそぶ

遊べる浮世絵「おもちゃ絵」には、図鑑や絵本のように学びと娯楽が両立したものの尽くし絵や、紙製の人形に着物や髪を付け替えてあそぶ着せ替え絵、現代の私たちにも正月遊びとして馴染みのある福笑いや双六など種類は様々です。おもちゃ絵を通して、江戸時代のあそびの多様さや娯楽の豊かさをご紹介します。

Part 1 展示作品

歌川国芳『准源氏教訓図会 絵合』(部分) 個人蔵  
ハサミで切り取ったおもちゃ絵で遊ぶ親子の様子が描かれています。



### ② 戯画で笑う

浮世絵版画には戯画と呼ばれる、歌舞伎や落語、古典文学などのさまざまな内容を基にして、洒落やユーモアを効かせた内容が描かれた浮世絵があります。本展では、歌川広重が描いた戯画をご紹介します。広重の描く可愛らしくコミカルな絵柄にもご注目いただき、おもちゃ絵と同じく笑いを誘う浮世絵の世界をご覧ください。

Part 2 展示作品

歌川広重『童戯武者尽(桃太郎)』当館蔵  
鬼に奪われた宝物を桃太郎がお金を払って購入しています。



#### 関連企画 1 講演会「江戸のおもちゃ絵」

- 講師: 湯浅淑子(たばこと塩の博物館 主任学芸員)
- 日時: 8月13日(土) 13:30~15:00
- 参加費: 無料 ※入館料別途
- 定員: 35名(要事前申し込み)
- 申し込み: お電話(054-375-4454)または WEB サイトにて申し込みください。  
(先着順 ※定員になり次第受付を終了します)

#### 関連企画 2 「挑戦! 組上絵づくり」

- 講師: 当館学芸員
- 日時: 7月30日(土)、7月31日(日)、8月20日(土)、8月21日(日) 13:30~15:00
- 参加費: 無料 ※入館料別途
- 定員: 15名(要事前申し込み)
- 申し込み: お電話(054-375-4454)または WEB サイトにて申し込みください。  
(先着順 ※定員になり次第受付を終了します)

#### 関連企画 3 当館学芸員によるギャラリートーク

- 日時: 7月24日(日)、8月28日(日) 13:00~13:30
- 参加費: 無料 ※入館料別途
- 当日当館エントランスホールにお集まり下さい。(申込み不要・定員制限無)

作品介绍

双六

サイコロを振ってコマを進めるゲームです。下の作品は様々な鳥が描かれた双六で、鳥刺しは鳥を捕まえることを職業にしていた人を指します。



Part 1 展示作品  
歌川重宣『新板鳥さし双六』個人蔵

かつらつけ

役者の顔に様々な役のかつらを当ててかつらのつけかえを楽しむおもちゃ絵です。着せ替え絵の一種です。



Part 2 展示作品  
絵師末詳『(かつらつけ)』個人蔵

折変わり絵

絵を折りたたむことで別の絵が



完成する折変わり絵。折る前は、子ども、ねこ、だるまだったものが、折りたたむことで、するめ、ふで、とうなず（かぼちゃ）に変身します。



Part 1 展示作品 歌川芳藤  
『此中はおもしろきもの』(部分) 個人蔵

組上絵

現代のプラモデルに通じる組上絵。浮世絵版画に摺られた部品を切り抜き、組み立てて立体的な造形を完成させるおもちゃ絵です。



Part 2 展示作品  
絵師末詳『団扇仕入所玉の井見せ』個人蔵



完成図（複製）  
複製は全会期展示

戯画

既存の内容をパロディ仕立てに面白おかしく描いた浮世絵。那須与一は源平の八島合戦で、平家の立てた扇的を 70m 程も離れた場所から射止めたことで知られています。本図では矢が全く当たらずに床に散らばるだけでなく、女性のお尻にも刺さり、笑いを誘います。



Part 1 展示作品  
歌川広重『童戯武者尽（那須与一）』当館蔵

## 美術館概要

### 静岡市東海道広重美術館

静岡市東海道広重美術館は、江戸時代の浮世絵師、歌川広重の名を日本で最初に冠した美術館です。広重の代表作『東海道五拾三次之内』（保永堂版東海道）、『名所江戸百景』など、風景版画の揃物の名品を中心に約 1400 点を収蔵しています。浮世絵と現代作品をつなぐ企画展を開催するなど、「新たな浮世絵文化」の発信に力を入れています。



三代歌川豊国『広重死絵』当館蔵

### 広重について

歌川広重（1797 - 1858） 浮世絵師

15 歳頃に歌川豊広に入門。保永堂から刊行された『東海道五拾三次之内』が大好評となり、その後も風景を描いた浮世絵を制作し、名所絵師として名を馳せました。晩年の集大成ともいえる『名所江戸百景』を制作中、病に倒れ 62 歳の生涯を閉じました。広重の大胆な構図や抒情性豊かな作風は万人に愛され、国内外の作家に影響を与えています。

## 広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下記 5 点のデジタルデータをご用意しております。ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。



1



2



3



4



5

□ 作品名およびクレジット

- |                |  |
|----------------|--|
| 1. 展覧会ポスターイメージ | ©Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art |
| 2. 歌川国芳        | 『准源氏教訓図会 絵合』個人蔵                                |
| 3. 歌川重宣        | 『新板鳥さし双六』個人蔵                                   |
| 4. 絵師未詳        | 『(かつらつけ)』個人蔵                                   |
| 5. 歌川広重        | 『童戯武者尽 (桃太郎)』静岡市東海道広重美術館蔵                      |

〈使用条件〉

- ※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- ※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等はご遠慮ください。
- ※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。
- ※ご使用の際には、お手数ですが校正紙を E メール添付にて担当までお送りください。
- ※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録の DVD、CD などお送りいただければ幸いです。



## 『江戸のおもちゃ絵』

## 広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

Fax. 054-375-5321 E-mail. info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください

1.  展覧会ポスターイメージ
2.  歌川国芳 『准源氏教訓図会 絵合』
3.  歌川重宣 『新板鳥さし双六』
4.  絵師未詳 『(かつらつけ)』
5.  歌川広重 『童戯武者尽 (桃太郎)』

貴社名：  
\_\_\_\_\_媒体名：  
\_\_\_\_\_ご担当者名：  
\_\_\_\_\_TEL：  
\_\_\_\_\_FAX：  
\_\_\_\_\_E-mail：  
\_\_\_\_\_画像到着希望日： 月 日 時頃 ※指定可能時間 10:00～16:00  
\_\_\_\_\_掲載予定日（コーナー名）： 月 日  
\_\_\_\_\_

## 〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等をご遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただきますため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

本プログラムをご紹介いただく際は、ご連絡をお願いいたします。

Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp